



精華西中だより

—第216号 平成21年3月24日発行—

精華町立精華西中学校 TEL 95-3700 FAX 95-3800

HPアドレス <http://www.kyoto-be.ne.jp/seikanisi-jhs/>

平成20年度 修了 新しい年度に向け気持ちの切り替え！

平成20年度が修了しました。みなさんにとってこの一年はどのような一年でしたか。

2年生は、中学校生活の中で一番大切な、そして、のびのびとできるこの時期、1年生の時より体も心も大きく成長し、3月に卒業した先輩たちから様々なことを受け継ぎ、学習や部活動そして行事と「精華西中学校」の一翼を担ってきました。3年生になり、今度は後輩にそのバトンを引き継ぐことになります。素晴らしい重みのあるバトンを引き継ぐように最後の締めくくりをしてください。

1年生は、入学以来、学習・部活動・行事など、小学校とは異なった環境の中で力をつけ、先輩に追いつこうとがんばってきました。4月からは2年生となり、不安と希望を胸に入学してくる新入生のリードと自分自身を伸ばすという二つのことを同時にしていくことになります。経験を重ねるごとに責任と新たな目標がついてきます。日々努力し、着実に力をつけ3年生なるための土台を作ってください。

中学校3年間の目標は、「社会で通用する人間になろう！」です。義務教育の終了とともに社会人の仲間入りをします。人生の中で身体、心ともに大きく成長する時期です。一生に一度しかないこの時期を自分の力を信じ、有意義で素晴らしい時間となるよう送ってほしいと思います。春休み自分と向き合い、ゆっくりじっくり振り返り、新しく始まる1年の新たな目標を掲げてください。そして、生き生きとした輝いた顔で、新学期を迎えてください。

福祉体験学習

1年生では3月17日18日に障害者理解学習を行いました。「はせがわくんきらいや」という絵本を教材とし、障害のある「はせがわくん」にストレートな気持ちをぶつける主人公「ぼく」の気持ちを追いかながら、ともに生きていく仲間としての思いを考えました。また18日には障害のある家族を支える立場としての思いを町内在住の方にご講演いただきました。

2年生は、19日（木）車椅子バスケットの選手として活躍されている根木さん・本間さんをお招きして実技と講話ををしていただきました。競技用の車椅子を自由に操り、シュートをリングに入れるお二人に拍手喝采。あまりの熱弁に時間も忘れ、気がつくと予定時間をオーバーしていました。印象的な言葉として「この体育館では私に障害はありません。しかし、一歩外へ出ると・・・。障害は人が作り出すものです」この言葉を思いながら、今一度自分の周りを見渡してみてください。

離任式

平成21年4月2日（木）

午前8時40分開式

- ・遅れないように登校してください。
- ・下靴は旧学級の靴箱に入れ、体育館へ整列してください。
- お世話になった先生方とのお別れの式です。
特別な用事がない限り参加してください。

着任式・始業式

平成21年4月7日（火）

午前8時30分までに登校

- ・学級発表…昇降口付近に掲示（午前8時～）
- ・下 靴…新学級の靴箱に
- ※ 荷物を持って体育館に移動
- ・持 物…鞄（教科書を渡す予定です。）
筆記用具・上靴・体育館シューズ・雑巾2枚